



AP

アドミッションポリシー

入学者受け入れの方針

- ①動物看護師をメインとした仕事に就くために、総合的な知識や技能を身に付けたい人
- ②動物だけでなく人間も好きで、動物と人間の双方に寄り添い助けたいと思う人

CP

カリキュラムポリシー

教育課程編成・実施の方針

- ①動物医療に関する分野で活躍できる能力を身に付けるための教育課程を編成する
- ②動物医療に不可欠な専門知識能力を講義と実習を通じて段階的に評価する
- ③社会人基礎力の高い人材を育てることを目的に、問題解決に対して自ら考え能動的に実践する能力を養う
- ④動物看護師に必要な資格習得に資する科目を配置する

DP

ディプロマポリシー

卒業認定の方針

- ①地域社会・国際社会に貢献できる動物医療に関する専門的な知識を身に付けている
- ②動物看護師として、飼い主と円滑なコミュニケーションができる
- ③社会のニーズに柔軟に対応し、動物と人間のより良い社会作りに貢献できる
- ④積極的かつ謙虚に自分自身の能力を見極め、更なる向上を目指すことができる

1年次

2年次

3年次

動物看護基礎		動物看護応用		動物看護実践	
動物形態機能学など、これから動物看護を学ぶ上で必要となる基礎的な学問を学習します。		1年次の学習内容から発展し、動物臨床看護学各論など動物の疾病に関する応用的な内容を学習します。		獣医大学での高度医療実習や動物介在活動（アニマルセラピー）など特徴的な学習をします。	
前期		前期		前期	
●動物 について 基礎動物学	動物形態機能学I		●三者懇談会・個人ガイダンス		
	動物形態機能学実習				
	動物行動学				
	愛玩動物学I				
●健康 と飼育 管理					愛玩動物看護師試験対策 動物栄養学II（応用）
●感染症 と予防	動物感染症学I	動物愛護・適正飼養実習II		動物繁殖学	動物繁殖学
●病気と 治療		動物感染症学II	動物衛生学I	動物衛生学II	動物繁殖学
●看護の 実践	動物内科学看護学I	動物感染症学III	動物病理学	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
	動物内科学看護学実習I	動物臨床看護学各論I	動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
●検査		動物看護学総論	動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
			動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
●獣医療 の 関係	動物看護総合実習I	動物看護学総論	動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
			動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
●動物美容 と 社会人 としての 知識習得	動物看護総合実習I	動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
			動物臨床看護学各論II	動物臨床看護学各論III	動物臨床看護学各論III
動物看護学概論		生命倫理・動物福祉		人と動物の関係学	
		ペット関連産業概論		動物介在活動学I	
		動物生活環境学		動物介在活動学II	
		AAA概論		AAA実習I	
		人間福祉概論		適正飼養指導I	
		比較動物I		適正飼養指導II	
		比較動物II		比較動物学II	
		サロントリマー3級ライセンス検定対策		サロントリマー3級ライセンス検定対策	
		ビジネス文書		ビジネス文書	
		損害保険募集人試験		損害保険募集人試験	
		校外研修対策		校外研修対策	
		3月校外学習		3月校外学習	

試験 資格 検定	● サービス接遇検定3級 ● ワープロ検定3級 ● AAV認定サロントリマー検定3級 ● 損害保険募集人試験 ● ビジネス文書3級 ● 動物介在福祉士実技試験 ● 愛玩動物 看護師試験 ● 動物介在福祉士学科試験																																			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	入学式 オリエンテーション フレンドシップパーティ 夏休み インターンシップ 業界講演会 スポーツ大会 学園祭 冬休み 春休み インターンシップ 海外ペット研修(希望者のみ) 夏休み 業界講演会 セラピードッグ協会特別講演会 スポーツ大会 冬休み、学園祭 春休み インターンシップ 就職美容講習会、海外ペット研修(希望者のみ) 東京セラピー研修・高度動物医療実習 業界講演会 夏休み インターンシップ スポーツ大会 学園祭 冬休み 卒業式 わんわんフェスタ																																			

科目区分	科目	科目内容
基礎動物学	動物形態機能学I・II	動物の生命維持の仕組みを形態学、機能学、生化学の面から学び、生命体としての動物を細胞、組織、臓器レベルの各階層で理解するとともに病的変化について学ぶ基礎を確立する。
	動物行動学	犬や猫の種としての行動様式の特徴を学び、問題行動の原因と対処、予防法を理解する。
	動物栄養学I・II	5大栄養素やその代謝など基礎栄養学を学ぶとともに、ライフステージや疾患ごとの違い、各種療法食の特色や給餌方法などを修得する。
	動物繁殖学	繁殖に関わる形態機能学を学び、妊娠・分娩と新生子管理、遺伝学の基礎知識を習得する。
基礎動物看護学	生命倫理・動物福祉	生命倫理の考え方及び動物愛護・動物福祉（アニマルウェルフェア）について学ぶ。
	動物感染症学I・II・III	微生物や寄生虫の分類、生物学的特性、伝播様式や発病のメカニズムについて学び、検査や診断、衛生管理、予防・治療法など感染症対策の基礎について理解する。感染防御に関わる免疫学の基礎について理解する。
	公衆衛生学I・II	環境及び食品衛生、疫学、人獣共通感染症について学び、人の健康の維持・増進や疾病予防への応用について理解する。
	動物病理学	様々な疾病が組織や臓器にもたらす変化を学び、病態について理解する。
臨床動物看護学	動物薬理学I・II	代表的な薬物の体内動態と作用機序、臨床応用及び副作用について学び、動物の疾病の診断や治療にどのように用いられるかを理解する。
	動物臨床看護学各論I・II・III・IV	様々な疾患の病態生理を理解し、それによって引き起こされる症状や必要な処置、治療に関する基本的な知識を学ぶ。各々の機能障害を持つ動物に対してどのような看護を提供すべきか、評価と介入の方法について理解する。
	動物内科学看護学I・II・III	内科診療の補助に必要な基礎知識を学び、身体検査、採血、投薬、輸液、輸血、画像診断に必要な検査、所見の記録等について理解する。
	動物外科看護学I・II	外科診療の補助に必要な基礎知識を学び、術前準備から術中補助、術後管理までの流れを系統的に理解し、安全な手術の実施に必要な知識を修得する。
愛護・適正飼養	動物臨床検査学I・II	様々な臨床検査の原理や方法、意義について学び、検体や測定機器の正しい扱い方について理解する。
	適正飼養指導論I・II	愛玩動物の効用や飼育目的等を理解した上で、適正飼養の推進活動、災害時の危機管理のあり方、動物愛護管理行政の仕組みについて理解する。
	動物内科学看護学実習I・II・III・IV	内科診療に必要な手技など、動物内科学看護学で学んだ知識の実践力を修得する。
	動物外科看護学実習I・II・III	手術準備や術中・術後管理、麻酔準備や麻酔監視、手術の補助、救急救命など、動物外科看護学で学んだ知識の実践力を修得する。
実習	動物臨床検査学実習I・II	検体検査に必要な手技や機器の扱い方など、動物臨床検査学で学んだ知識の実践力を修得する。
	トリミング実習I・II・III	トリミング技術の向上。サロントリマー3級（全国動物専門学校協会）の合格。
	ペット美容学I・II	ペット美容に関して基礎的な知識を身に付け、トリミング技術の向上とトリミング学科試験の対策をする。
	サービス接遇	サービス接遇検定3級の合格。接客業に必要な基本的な知識・技能を習得。
学校独自授業	トリミング実習I・II・III	トリミング技術の向上。サロントリマー3級（全国動物専門学校協会）の合格。
	ペット美容学I・II	ペット美容に関して基礎的な知識を身に付け、トリミング技術の向上とトリミング学科試験の対策をする。
	サービス接遇	サービス接遇検定3級の合格。接客業に必要な基本的な知識・技能を習得。
	トリミング実習I・II・III	トリミング技術の向上。サロントリマー3級（全国動物専門学校協会）の合格。